

第5回日本こころの安全とケア学会学術集会 研究発表・実践報告 演題募集

日本こころの安全とケア学会学術集会では、学術集会に参加される皆様による研究演題と実践報告を募集しています。

I 演題応募資格

発表者、共同研究者および共同企画者は日本こころの安全とケア学会会員である必要があります。ただし、学会理事会の判断で、手続き予定、もしくは手続き中の段階も含め応募可能といたします。発表形式は、口演で行っていただきます。座長を設け、所定時間内で発表していただきます。

II 募集する2部門の演題

1 一般演題

こころの安全とケアに関する調査・研究、あるいは臨床実践についてのご発表です。何らかの学問的もしくは臨床的な主張のあることが求められます。口頭発表で、発表10分、質疑応答5分です。

2 実践報告

CVPPPを始め、こころの安全とケアに関する日頃の工夫や取り組みを、この機会に多くの参加者にアピール、またはサジェスチョンし、ともに学び合い、知識・技術を高める場にします。口頭発表で、発表10分、質疑応答5分です。

III 演題応募時の注意事項

1 抄録作成要領

◇ ページレイアウト

余白は、上部35mm、下部30mm、左側30mm、右側30mmを空けてください。
文字・行数は、40字×36行としてください。

◇ 演題タイトル

50字以内、MS明朝12ptで、2行以内とします。文字を中央に配置してください。

◇ 発表者氏名・所属機関

タイトルの下を1行空け、MS明朝10.5ptで記入してください。氏名は右寄りとし、所属機関は氏名の後にスペースを空け記入してください。また、当日の発表者(演者)の氏名の前に○印を付けてください。

◇ 本文

文字数は、全角1,200文字以内(図表なし)とします。発表者氏名・所属機関の下に1行空けてMS明朝10.5ポイントでお書きください。原則として、【目的】、【方法】、【倫理的配慮(利益相反も含む)】、【結果】、【考察】を項目別に記載してください。

2 応募方法

演題応募用紙に必要事項を入力し、抄録とともにメールに添付してお送り下さい。

第5回日本こころの安全とケア学会学術集会

応募用紙、抄録のフォーマットは、日本こころの安全とケア学会 HP よりダウンロードしてください。<https://www.jascmh.com/>

応募先アドレス: 学術集会事務局 jascmh.cvppp@gmail.com

3 応募締切日

2022年9月15日(木)17:00

演題募集期間は厳守してください。締め切り後の受付は致しません。

4 応募資格

日本こころの安全とケア学会の会員であることが演題応募の条件となります。

日本こころの安全とケア学会へ入会をご希望される方は、以下のサイトをご確認ください。

<https://www.jascmh.com/application>

一般社団法人 日本こころの安全とケア学会事務局

〒842-0104

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津160

TEL:0952-52-3231

E-Mail: jascmh.cvppp@gmail.com

5 倫理性への配慮

人を扱う研究については、世界医師会によるヘルシンキ宣言(その改訂版を含む)および人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和3年3月23日(令和4年3月10日一部改正)、文部科学省/厚生労働省/経済産業省)等に記載された倫理規約に則し、発表にあたっては十分なインフォームド・コンセントを得て、プライバシーに関する守秘義務を遵守し、匿名性の保持に十分な配慮をしたことを抄録に明記してください。

6 採否と選考方法

採否決定及び発表日時は、大会実行委員会での検討のうえ、10月中旬に演題応募時のEmailアドレス宛にお知らせいたします。査読により修正が必要な場合は指定された期日中に再提出してください。

また、企画内容が学術集会にふさわしくない場合や、会場の都合による場合など、採用とされないこともあります。

7 採用決定後

応募代表者および協力者は、一般の参加者と同様に学術集会への参加申込手続きをお願いします。会員でない方は非会員参加費をお支払いいただくこととなります。

採用決定後の応募代表者および協力者の追加変更等は出来ません。

8 注意事項

応募にあたり、発表日時の指定はできません。また、採用決定後の日時の変更もできません。